

「共働き・共育て」推進のこうち共同宣言

本県の総人口は昭和 60 年以降減少を続けている。また、昨年の出生数は、過去最少であった一昨年からさらに 300 人以上下回る 3,380 人となるなど、大変厳しい状況にある。

その最大の要因は若者、特に若い女性の減少にあり、これをできるだけ早期に食い止め、持続可能な人口構造へ転換するために、県では、「高知県元気な未来創造戦略」を策定し、各施策を抜本強化して取り組みを進めている。

出生数の増加を後押しするとともに、若者、特に若い女性に高知を選んでもらうためには、「家事・育児は女性」という固定的な性別役割分担意識を解消し、家事・育児に係る女性の負担を軽減する必要がある。

地域社会や職場において固定的な性別役割分担意識を解消していくためには、行政だけでなく、企業や団体、県民の皆さんの参画が不可欠である。

このため、すべての人が希望に応じて家庭でも仕事でも活躍できる高知を目指し、男女間で負担を分かち合う「共働き・共育て」の生活スタイルをオール高知の県民運動として推進するため、下記のとおり宣言する。

記

1 男性の育児休業取得率向上に向けた機運の醸成

「男性が育児休業を取得するのが当たり前の高知」を目指し、トップ自らが男性の育児休業取得の意義や、家事・育児を共に担うことがもたらす効果を伝えるなど、職場全体で機運の醸成を図ります。

2 男性の育児休業取得率向上に向けた職場環境整備の推進

男性の育児休業の取得を促すため、対象者に対し、支援制度の情報提供や、上司による積極的な声かけ等を行うとともに、業務分担の見直しや代替要員の確保などにより、取得しやすい職場環境の整備を推進します。

3 仕事と家庭の両立支援を通じた県内企業等の魅力向上

男性の育児休業取得率向上を図るとともに、テレワークやフレックスタイム制などの柔軟・多様な働き方の推進に取り組み、仕事と家庭を両立しやすい職場づくりを進め、県内企業等の魅力向上を図ります。

令和 6 年 9 月 2 日